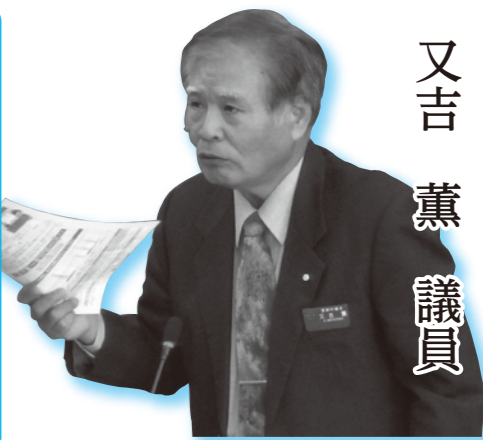


又吉 薫 議員



決算の検証結果と  
新年度予算編成

**質** 補助金について監査委員からの指摘事項、どう考え、どう対応するか。

**答** 副村長 外間 毅

各団体と意見交換し、適正処理に努め、事業の進捗状況を確認して交付するよう指導した。

予算編成は繰越額の有無をチエックし、補正時に節減など適正な予算執行を行うよう努めます。

**質** 財政の硬直化防止と経常経費の削減については、硬直化の状況にあるのか。  
将来の動向も含めどう考え、どう対応するか。

**答** 副村長 外間 毅

財政改革プランに基づく予算編成を行い、経常経費、人件費等の削減について、今後、適正な執行に努めます。

人材育成と人材の確保

**質** 高度化、多様化する村民ニーズに対応するため、村行政で必要とされる人材は、どのような能力を持った職員と考えるか。

**答** 副村長 外間 毅

公務に対する意欲、情熱と向上心、村民との協働意識を持った人材が必要で。

職員の自己研鑽、研修・教育を重視し、村民目線の能力を発揮できる人材育成と考えます。

**質** 多様な村民ニーズの中で「女性の登用計画」について。

**答** 副村長 外間 毅

人事採用、新規採用にも配慮し、管理職についても継続的に適材適所で登用していきます。

**質** 計画をつくる会議で、コンサル任せの部分がある。

会議を主導し、多様な意見を集約するファシリテーター的な役割が職員の中で大事、その点について。

**答** 村長 長浜善巳

地域づくりには、方向性をファシリテーターが進めなければなりません。

自己研鑽と研修派遣を、常に職員に言っております。

**質** 人事評価制度について現状、進捗状況を聴きます。

県人事院勧告の中に「能力及び実績に基づく人事管理」とある。

**答** 副村長 外間 毅

平成28年度以降、実施運用規程等を整備済み。

運用は難航し、処遇反映は調整段階。職員、労働組合との協議の中で、様々な問題が出ております。

新公会計制度

**質** 新公会計制度を導入する趣旨・目的は何か。

**答** 副村長 外間 毅

その整備状況、活用の実態等について。

**質** 固定資産台帳を整備し、減価償却をやると施設の老朽化が分かる。

具体的な取り組み事例は少ないです。

すると、財政と将来の施設更新シミュレーションを合致させることで、中長期的な財政運営にも役立つので、活用した方が良い。

**答** 副村長 外間 毅

新公会計制度は自治体のストック情報、コスト、財政状況等を公開し、住民が運営状況を理解できることを目的としています。

村の一般財源と各団体とを連結しないと、財務4表には反映されない、早急に調整をしています。

創業支援事業

**質** 恩納村が持続的に発展するには「人・物・金・情報」が村内で循環する、循環型の地域経済を確立することが大事。

役場も村外業者に委託、村内ホテルも村外にも発注している。村内に、あつたらと思う事業。

**答** 副村長 外間 毅

ホテルの管理業務、役場の管理委託業務も全て村外に流れている現状。製造業も足りないです。

**質** 公共事業もコンサル委託が多い。PPP、PFIで村に事業所がなければ、チームを組んで考えます。

当山 達彦 議員



真栄田岬の現状

**質** 真栄田岬は、人気のダイビングスポットですが、悪天候で入場を閉鎖した場合でも管理者の制止も聞き入れない方がいるが、現状を伺います。

**答** 副村長 宮平 寛

安全管理は指定管理者「株式会社まきだ」の警報発令の制限を

**質** 管理者は、石川警察署へ通報する事態が発生しているとのことですが、役場も把握しているのか。

年間約3件から5件程度あり、口頭での報告は受けています。

**質** 事故を最小限に抑えるために、行政側の対応・対策が必要と思うが、どのように考えていますか。

**答** 副村長 宮平 寛

現在、過密な利用状況にあり、今後、入場制限を踏まえて粘り強く注意・指導していく考えです。

**質** 真栄田岬村道周辺では、迷惑駐車が相次いでいます。

**答** 副村長 大城 学

4月中旬から10月中旬は迷惑駐車があり、地域住民が迷惑を被っている状況にあり、対向車を避けるために農地に車を乗り入れられたりするような事件等があります。

**質** 畑の中にゴミや糞尿まで投棄し、地域住民は多大な負担を強

いられていると聞いておりますが、駐車スペースがないことから発生していると思われれます。

今後、駐車場設備の拡大を予定しているのか。

**答** 副村長 大城 学

看板等を設置して対応を検討しています。

**質** 駐車場のスペースの拡大は、農振地域との問題があり厳しい状況にあると考えていますが、他に対策がないか検討していかなければいけない問題だと考えております。

**答** 副村長 大城 学

物産展の品数が少ないと感じたが、多くの恩納村物産品をアピールするために、村は各事業所への協力をお願いしているのか。

**答** 副村長 宮平 寛

サンシャインの時期、5月末から6月の最初頃にかけて行われま

**質** 東京池袋サンシャインにおける恩納村物産展

物産展の品数が少ないと感じたが、多くの恩納村物産品をアピールするために、村は各事業所への協力をお願いしているのか。

**答** 副村長 宮平 寛

サンシャインの時期、5月末から6月の最初頃にかけて行われま

すけれども、その頃は農産物が少ない状況ではあります。

サンシャイン側は、この時期を変えることができないので、できる

すると、財政と将来の施設更新シミュレーションを合致させることで、中長期的な財政運営にも役立つので、活用した方が良い。

**答** 副村長 外間 毅

新公会計制度は自治体のストック情報、コスト、財政状況等を公開し、住民が運営状況を理解できることを目的としています。

村の一般財源と各団体とを連結しないと、財務4表には反映されない、早急に調整をしています。

創業支援事業

**質** 恩納村が持続的に発展するには「人・物・金・情報」が村内で循環する、循環型の地域経済を確立することが大事。

役場も村外業者に委託、村内ホテルも村外にも発注している。村内に、あつたらと思う事業。

**答** 副村長 外間 毅

ホテルの管理業務、役場の管理委託業務も全て村外に流れている現状。製造業も足りないです。

**質** 公共事業もコンサル委託が多い。PPP、PFIで村に事業所がなければ、チームを組んで考えます。

ただ多くのものを展示できるように努めて参りたいと思っています。

**質** サンシャイン水族館では「生き物の大量死」が話題となりまして、恩納村のサンゴの育成事業に影響があったのか。

**答** 副村長 宮平 寛

恩納村のサンゴ等の水槽に関しては、全く影響がないと報告を受けております。

**質** 恩納村の観光または物産品をアピールするには、通年を通してアピールが必要だと思われ

ますが、その推進は行っているのか。

**答** 副村長 宮平 寛

サンシャイン側において「恩納村のふるさと納税のピーアールブース」を設けてもらいました。

**質** サンシャインは40周年、恩納村の観光物産展は10周年を迎えるのですが、村長はどのように考えているのか。

**答** 副村長 長浜善巳

これまでの10年の歩みは恩納村にとっても観光や特産品販売など、村を発信する上で大変有効な手段ではないかと思っております。